

Bona ハードワックスオイル

Technical data sheet

フローリングを保護するナチュラルオイル。

木目を生かした半透明の落ち着いたつや消しに仕上がります。

木の温もりが感じられるオイル調の仕上げで、耐久性と耐水性にすぐれ、

スポット補修も可能なメンテナンス性にすぐれています。

コバルトやケトキシムのような有害物質を一切含んでいません。

低臭で取り扱いやすく、Bona 短毛ローラーや刷毛で塗装します。

木の呼吸を妨げない保護膜は、床暖房用フロアにも最適です。

デザイン性にすぐれた Bona クラフトオイルの上塗り保護剤としても使用出来ます。

- 植物由来のオイルと天然ワックスを主原料
- 耐久性・耐水性にすぐれる
- 木目を生かした半透明の落ち着いたつや消し仕上
- 低臭
- コバルトやケトキシムなど有害物質を一切含まないので安心
- ヨーロッパ規格 EN71-3(玩具安全基準)に適合

技術情報

製品の種類:	自然塗料(ナチュラルオイル+ナチュラルワックス)
光沢:	シルクマット/マット/ex マット
乾燥時間:	塗り重ねまで6~8時間、使用まで12時間以上 20°C/60% R.H.
塗布ツール:	Bona 短毛ローラー、刷毛
塗布量:	20~24㎡/L
洗浄ツール:	ホワイトスピリットなどの溶剤
引火点:	61°C
容量:	2. 5L x 2缶/箱 168箱/パレット

塗装前の準備

フロア表面を丁寧に研磨し、チリやホコリ、汚れ、研磨粉やオイル、ワックスなどを取り除いて乾燥した状態にしてください。

塗装前の最終の研磨は、120番以上のペーパーを使用してください。

(Bona クアトロディスク推奨)

注意!

イペやウエンジ、メルバウなどの南洋材に直接塗布すると、乾燥しない場合があります。

南洋材に使用する場合は、先に Bona クラフトオイルピュアを塗装し、乾燥してから

Bona ハードワックスオイルを塗布してください。

塗装仕様

Bona 日本代理店:株式会社オカベ

富山県南砺市遊部 151-3 0763-55-6940

February 2015

塗料



Bona®

Bona ハードワックスオイル

Technical data sheet

塗料



塗装例1

2 × Bona ハードワックスオイル

塗装例2

1 × Bona クラフトオイル

1 × Bona ハードワックスオイル

塗装例3

1 × Bona トーン (リッチ / ノルディック)

1 × Bona クラフトオイル

1 × Bona ハードワックスオイル

塗装例4

1 × Bona リッチトーン

2 × Bona ハードワックスオイル

重歩行エリアで使用する場合、Bona ハードワックスオイルを2層塗布されるよう推奨します。

使用方法

1. Bona 短毛ローラーで、薄く均一に塗布してください。縦横と重ね塗りして、なるべくフローリングの貼り方向に向かって塗布するようにしてください。
2. 塗布後はよく換気し、6～8時間乾燥させてください。
3. 乾燥後に、Bona スクラッドパッドまたは Bona ダイヤモンドディスク G240 で表面を研磨してください。
4. 除塵した後、1回目の塗布作業と同様に、Bona 短毛ローラーで縦横と薄く均一に重ね塗りしてください。
5. 歩行を禁止し、18 時間以上乾燥させてください。また、よく換気してください。

塗布後 8 時間は歩行禁止にしてください。マット等の敷物は塗布後 1 週間は敷かないようにしてください。

メンテナンス

1. 普段の清掃には、Bona クリーナーをお使いください。Bona クリーナーで落ちない汚れには、Bona ディープクリーンソリューションを使用します。汚れが残っていると、上塗りする Bona ハードワックスオイルとの密着を妨げる場合がありますので、汚れはしっかり除去してください。
2. 洗浄後にフロアをよく乾燥させ、Bona ダイヤモンドディスク G240 または Bona スクラッドパッド G150 で研磨します。
3. 研磨粉を取り除きます。
4. Bona 短毛ローラーで縦横と薄く均一に、Bona ハードワックスオイルを重ね塗りします。
5. 12時間以上乾燥させ、よく換気してから使用してください。

メンテナンス

清掃方法の基本は、水を使用せず、乾拭きしてください。

汚れがついたら、Bona フロアクリーナーと Bona モップ (Bona マイクロファイバークリーニングパッド) で清掃してください。長期間に渡って良好な状態で維持するため、適切なタイミングで Bona ディープクリーンソリューションで床表面を洗浄し、再塗装してください。

Bona®